

# 九中図書館だより

文京区立第九中学校図書館

令和4年3月 第11号

学校図書館支援員 蛭田康寿子



梅の花の満開を迎える頃となり、桜の開花も待ち望む季節となりました。

毎年3月6日頃が二十四節気の「啓蟄(けいちつ)」に当たりますが、2022年は3月5日になっています(太陽の動きにより日付が毎年変動します)。

啓蟄の「啓」の字には「ひらく」、「蟄」の字には「冬ごもりのため、虫が地中に隠れる」という意味があります。つまり、虫たちが冬ごもりの穴を開いて、地上に現れる時期ということです。

虫だけでなく、植物にとっても長い冬から目覚める季節です。登下校中に、スマレやタンポポが見られるのも、きっともうすぐかもしれません。



## お知らせ

2月号で返却のお願いをしましたが、長期にわたり返却されてない本が数冊あります。図書館の本は、個人のものではなく、九中の皆さんのものです。貸出中の本を読みたい人が、返却を心待ちにしています。

卒業、進級前に必ず返却をお願いします。



## 今月のオススメ本



『くまとやまねこ』湯本香樹実 文/酒井駒子 絵 【913ユ】



「今日も今日の朝だね。昨日の朝も一昨日の朝も今日の朝って思ってたのに、不思議だね。明日になると、また朝が来て、明後日になるとまた朝が来て、でもみんな今日の朝になるんだろうな。僕たちいつも今日の朝にいるんだ」

いつまでも一緒にいると思ってた、とても仲良しのくまとことり。その永遠の別れは、ある朝突然やってきました。

くまの心と同じような暗い画面が、だんだんとピンク色に変わるとき、くまの心にも小さな希望が生まれます。

令和3年度

# たくさん借りられた本たち

『52ヘルツのクジラたち』 町田そのこ著 【913 マ】  
『そして、バトンは渡された』 瀬尾まいこ著 【913 セ】  
『推し、燃ゆ』 宇佐美りん著 【913 ウ】

本屋大賞や芥川賞など、賞を取った本はやはり皆さんの関心度が高いようです。

返却、即貸出が後を絶ちませんでした。

『文豪ストレイドッグス』シリーズ 朝霧カフカ、岩畑ヒロ著  
【913 ア】【913 イ】

マンガ、アニメ、映画など多様に展開された物語の小説版。  
「文豪がイケメン化して能力バトルしたら面白いんじゃない？」という、作者の発想そのままの小説です。

『天久鷹央の推理カルテシリーズ』  
『天久鷹央の事件カルテシリーズ』  
『十字架のカルテ』 【913 チ】

知念実希人のミステリーは、どのタイトルも一度読んだら、ほとんどの人がハマってしまう面白さです。

その他、

『夜に駆ける』 星野舞夜 他著 【913 ヨ】  
『自宅学習の強化書』 葉一著 【37 ヨ】  
『with you』 濱野京子著 【913 ハ】  
『54字の物語』 氏田雄介著 【913 ウ】

などなど・・・

たくさん読んでくれて、ありがとうございます！

今年度1年間、九中図書館を利用して頂き、本当にありがとうございました。

3年生の皆さん、御卒業おめでとうございます。中学校生活で、心に響く本に出会えたでしょうか。3年間の生活の中で培ったことを、これからの皆さんの糧にしてください。4月からの新生活の御活躍と御多幸をお祈りします。

1、2年生の皆さん、1年の締めくくりの時期です。4月には学年が1つ上がります。春休みにも時間を見つけて、本を読んでくださいね。